## 新宮山彦ぐる―ぷ第1975 口

## 持経宿にて熊野修験奥駈行 前鬼・小仲坊裏の倒伐材の整理・薪作り 一行(20名)の湯茶等接待と

◇実施日 ; ][[ ;2018年5月27日(日) 島 沖﨑吉信、児嶋道夫、生熊敏男、 晴

橋本

Щ ·村洋司、 川治雄、 大島欣子、 大江加予子・徳子、 山上皓一 郎・昌子。 畑林清子、 梶野照雄。 (以上・小

:坊で合流)。

計14名。

宿 動 で昼食弁当を配布する事になった。 堂で勤行後に湯茶等接待が恒例になっていますが、 野修験奥駈行(玉置神社~前鬼・小仲坊)一行が、 持経宿 今 回 : 持

生熊)、 受取り、 新宮出発前に「おむすび一郎」で注文された弁当(35個)を 梶野車(児嶋)の3台で新宮5時半に出発。 沖崎車(橋本・大江加・大江徳、 畑林)、上村車(川島

池郷林道へ。 本隊に合流される2名の行者(高木智英・菅原 池原スポーツ公園駐車場に6時半に到着し、 熊野修験奥駈行 洋)を同乗し 7

備され大きな落石も除去され、普通乗用車の上村車は多少車底路面が良くなっている事を期待する。非常に悪かった路面が整者に委託して路面整備を実施した旨の連絡を受けていただけに を擦ったが、 到着した。 ゲートから上部の林道は、 略無難に走行出来て約1時間 奈良森林管理 事務所が連休後に の7時半に持経宿に

備をされている。 を降ろして小屋を覗くと沖縄那 覇市の単独女性が、 出 発準

方向 1へ行かれるので、千年檜祠前に幟立てを依頼する。 乗の2名の行者は、迎え方々本隊と合流出来る地点迄平治

党内掃除と幟立をする。

小屋内の水のポリタンは全て空

8:25 熊野修験と出会う 平治宿· 碑伝箱 平治宿作業班

れ口の落葉除去により、 の林道の落石も除去されていた。 (20L:3+10L;2 個)であり、上村車で川島・梶野 一層勢いよくホースロから水が流れる。 梶野氏が水場のホー ゴが水場 ス取り入 前







茶用6Lのヤカンでお湯を沸かされる。 沖崎氏の配慮で新宮から持参の水で、女性陣は紅茶用8L、 池原で行者と合流 行者2名は本隊出迎えへ 水場で水汲み お

も準備をされる。 (川島提供)を当ぐるーぷから差し入れする。 各弁当に行動食の南海堂のパンと切り込みを入れた甘夏柑 児嶋コーヒー喫茶

伝入れ箱設置と志納金回収に8時過ぎに持経宿を発たれる。 水場から戻った梶野・上村氏と橋本氏の3名は、平治宿に 碑







の法 螺の音が響いてくる。 を略整えてしばらくすると、 例年より早く千年檜で勤 行

等 宿 前  $\mathcal{O}$ のベンチ台に並べて湯茶接待等の準備が整う。 清涼飲料水及び西瓜を切り分けてモロ蓋盆に入れて、 野修験(高木亮英師)から差し入れの氷で冷やしたコー 持経 ラー







西瓜を切り準備整う

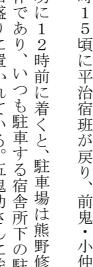
熊野修験一 行 • 不動堂で勤行







西 瓜 • 紅茶・コーヒー等の接待で小休止 小仲坊へ一行出発!



休動持 堂で 止して頂き、各自に弁当を分配し英気を得て9時 8 |で勤行後に西瓜・紅茶。コーヒー・清涼飲料水の接待で小||宿で2名参加、今回女性修験者の参加無し)が到着し、不時50分に熊野修験一行20名(行仙宿で3名リタイヤ、 10分に小

> 仲坊 されますように!」と見送る。 、と奥駈 行 が出立ちされる。 「気をつけて!」

児嶋氏はLED電灯の取替え、雨水槽の風呂蓋取替え・薪割り 等で平治宿巡回 い行者一 那 後片付け後、トイレロール紙の補充と使用済ロール紙の焼却。 覇の女性は、今日は行仙宿泊とのことで、 行をつぶさに見学し、余った弁当を貰って行仙宿へ。 「班の戻りを待つ。 滅多に遭遇しな







平 治宿 班を待 0

薪割り

持経宿から下山 前

に向う。 1 0 · 時 1 5 頃に平治宿班が戻り、 前 鬼・小仲坊 1 0 時 前

車で一 薪にする雑木を2屯トラックで運んで貰ったとのこと。 丸太が山盛りに置かれている。五鬼助さんに挨拶すると、 小仲坊に12時前に着くと、 杯であり、いつも駐車する宿舎所下の駐車場には、 修験参加者の回 雑一大送

等6人程昼寝されている。 宿泊所には行仙宿で夕食・朝食の接待を終えて来られた方達

業応援に来て下さり一緒に昼食。 食をとっていると、山川車に初参加の大島さん 宿 泊所前で高木亮英師の計らいで熊野修験 行と同じ弁当で が同乗して、

五鬼助さんに駐車場の雑木を約 40 cm  $\mathcal{O}$ 薪に小切

小仲坊に来られ合流した。 行が小仲坊に到着された時に「ぜんざい」接待で出迎えるため、 O了承を得て戻ると、 山上皓一郎・昌子夫妻は。 熊野修験一



運ばれた雑木丸太



山川・大島さん小仲坊で合流し一緒に昼食

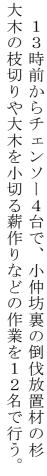
泊所の壁際に薪を積み込み約40分で薪作りが終了する。鬼助さんの大チェンソーの計4台で雑木を小切る。他の12時15分頃から当ぐるーぷチェンソー2台、山川

他の方は宿山川氏、五





雑木丸太をチェンソーで薪に小切り薪積み込み

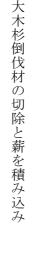












ェンソー刃挟まる

コーヒー等で小休止









小休止後の大木倒伐材の小切りと整理・積み込み

清涼飲料水で作業打上げとなり記念撮影。 を終了し宿舎前で五鬼助さん「おもてなし」冷たい缶ビールとコーヒーで小休止。燃料切れとなった14時40分過ぎに作業からない所で切除し事無きを得る。大人数なので作業が捗る。 チェンソー刃が締まり取り出せず、他のチェンソーで重みか





山上さん合流

本日の作業参加者

半前に小仲坊から各車帰路へ。 で宿泊接待された方及びに五鬼助さん夫妻に見送られ、15時態野修験一行が下山されるまで待機される山上夫妻や行仙宿

## 行動タイム

16:55新宮。 (記;川島、写真;川島・梶野)13:50→13:00小仲坊裏・倒伐材の作業14:45→小仲坊15:25→持経宿10:25→11:50前鬼・小仲坊(昼食)12:15→雑木薪作り(平治宿班8:05→8:55平治宿9:20→10:15持経宿)。新宮5:30→6:30池原スポーツ公園駐車場6:35→7:30持経宿。